

遺伝子組み換えナタネ自生調査

4月3日(月)実施

海外から輸入したGMナタネが運搬時にこぼれ落ちて、国内各地で自生が確認されています。

GMナタネの花粉が風や虫によって飛散し、同じアブラナ科の在来ナタネ・カラシナなどと交雑し、GMナタネの汚染が広がる恐れがある

- ①生駒市鹿畑町 奈良先端大学前信号手前
- ②奈良市奈良坂町 梅谷口
- ③奈良市般若寺町 369号沿い
- ④奈良市川上町 緑ヶ丘浄水場前
- ⑤奈良市阪原町 369号沿い

自生調査って？

「遺伝子組み換えGM」は、生産性向上のために開発された新しい技術ですが、その安全性や人・環境への影響は未だにわからないことが多くあり、生活クラブではこの技術に反対しています。

講演は「日本の食を取り巻く社会状況」や「食の安全」などの学習から「添加物」の実態を知る為に「清涼飲料水」と「コンビニおにぎりの秘密」などの実験もあり、とても興味深い学習会でした。時間が足りず、もっと話を聞きたかった!! という声が多く聞かれました。

飽食の時代だから、何を食

べさせたらいいのか、どう選んでいけばいいのかなど迷ってしまう。講演会でのメッセージ「私たちの食の選択が、食の未来、地球の未来を決める」

そのためにはまず、自分なりの選択基準を持つ。「買わないもの」を決める、その言葉が一番響きました。

(理事長 甲斐京子)

「買わないもの」を決めよう

たべものラボ・食の講演会

講師：近藤恵津子氏

NAO法人「ミニテラスフルまちデザイン」理事長

2月28日(火)

生駒北「ミニテラスセンター」ははたきにて

添加物が氾濫している現代の「食」から少しでも子どもを守るために「どっちを選ぶ?」子どものおやつ」く知らなきや「フイ!?」食の裏側」での呼びかけにしましたので、若い子育て世代の組合員の参加が多く、子どもが口にする食物をどう与えていけばいいのか、悩みながら子育てをしていることが聞き取りからもわかりました。

食卓の裏側

たべもの自主学習会

3月20日(土)
斑鳩町中央公民館にて
主催：農と食育準備委員会

<http://seikatsunouen.blog.fc2.com>



西洋カラシナは

いずれも陰性

ため、生活クラブ連合会では、全国の仲間とともに、2005年から毎年、組合員が簡易検査キットを使ってGMナタネが自生していないか調査する活動を行っています。

今年採取した場所は、上記の5か所。いずれもカラシナを採取し、汚染されていませんでした。

来年は組合員に参加を呼びかけ、引き続き生活クラブのGMナタネが自生していないか監視する活動に協力していきます。

(理事 岡田真澄)

昨年11/23に開催された、農民連・奈良産直センター主催のたべもの学習会から、「コンビニおにぎり実験、清涼飲料水のお話しを紹介しよう」と自主学習会を開催しました。

おにぎりの実験では、原材料順表示をみながら、「ご飯」って何で? 「米」じゃないの? 表示されない原料がある? という、一歩踏み込んだ話まで広がりました。

りんごを題材に、100%ストリート、濃縮還元りんご、市販品20%果汁飲料、市販品無果汁りんご、を飲み比べました。20%に薄めたサンプル、薄めたサンプルにクエン酸・ガムシロップを入れたり、さらに香料を入れると・・・風味の変化とそのカラクリが見えてきました。

世の中は、これなんで? と考える余地なく、ヘンテコな食べ物や情報にあふれています。製造側の観点で作られる食べ物に対して、食べる側として、これは本当に必要なのか? 対価はちゃんと作っている人に届いているのか、買うべきか否か判断できる頭を持つことこの重要性を改めて実感した学習会となりました。

参加者の声

- ・ 今日学んだことを出来るところから広めて行きたいと思いました。
- ・ 子どもが行きたいというので参加。子どもと楽しく学べました。
- ・ 心配するのキリがないけれども、意識を持つことで少しずつ、社会も変わっていくの

DVDを観ました

「遺伝子組み換えヘルシート」

今年2月発行の本紙にて「DVD貸し出し」の呼びかけをしたところ、5人の方から申し込みがありました。感想が寄せられていますので、紹介いたします。

あまりに衝撃な内容で観ながら胸が苦しくなりました。「遺伝子組み換え食品」は食品ではありません。これ以上自然界に広がる前に私たち消費者は、「買わない」「アクションをすること。もっともっとたくさんの人たちが知ってほしい。私たちの子ども達を、自然界を守る為に。」

(奈良工リア F.N)

家族で観ました。GMO食品で腸管が傷つけられているとは知りませんでした。少し前にモンサントが製薬会社に吸収されたようですが、病気になる作物を作り、病気になるたら薬を飲ませるといつかでしょうか。

(中・南部工リア R.N)

たくさんのお母さんに知っていただいて、家族を守ってほしい!と思いました。子ども達は悪い食べものが大好きです。いかに自然のもの、素材のものを自らの食として感じてもらうか、考えていかなければと思いました。

(中・南部工リア S.N)

家畜や人への影響や深刻な事態は映画の中でなく、知らず知らずのうちに私たちの身近に迫っていると、本当に恐ろしく感じました。自らの食生活を見直し、子ども達を守るためにも、これから日々勉強して考えていきたいです。

(中・南部工リア 友人)

本を読んで勉強していましたが、DVDを見て、もっと気を付けようと思いました。友達にも広めたいと思います。

(奈良工リア K.U)

理事会事務局募集!

組合員活動のお手伝い募集!
理事会・委員会に関連する運営実務をしていた
だく理事会事務局のパート職員を募集しています。
生活クラブの消費材が好きで、少し自分の時間ができたので、仕事してみようかななんて考えている組合員の方、ぜひ、ご応募ください。
詳しくは、管理部立石まで。
電話0743-58-5225